

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光



子どもたちの心に残る一日に

10月28日(土)新殿小学校最大の行事の一つ、【ステージ発表】がありました。インフルエンザ感染拡大防止のために学年閉鎖が行われたこともあり、最後の準備が十分にできないところがありましたが、それぞれの学級の発表の中に、子どもたちの成長が感じられたのではないのでしょうか。

ステージ発表の後に行われた【収穫祭】【親子ふれあい活動】は、保護者の皆さまのご協力により、子どもたちの心に残る楽しい時間になりました。保護者の皆さまに様々な場面でご支援いただいていることが、新殿小の子どもたちを素直に、大きく成長させています。本当にありがとうございます。また、今回PTAより感謝状を贈られたお二人の尽力にも、重ねて感謝申し上げます。



ステージ発表



収穫祭



親子ふれあい活動



道の駅での体験

10月18日(水)低・中学年の子どもたちも「道の駅 さくらの郷」に行ってきました。高学年の時と同様に、目的意識をもった買い物やピザづくり体験をしてきました。

低学年は、道の駅までの道中、ドングリや落ち葉など「秋」を感じる物を集める活動もしてきました。生活科の時間に、それらを用いておもちゃ作りをする予定です。

中学年は、総合的な学習の時間で取り組んでいる「新殿をもっと好きになる、もっと好きになってもらう」活動の一環として、自作のポスターを掲示してもらうことになりました。ポスターには、自分たちが行ってきた花を植える活動やごみ拾い活動の紹介とともに、ポイ捨てをしないことへの協力が書かれています。当日は、活動内容の発表をしたり、自作のチラシを配布してごみをポイ捨て防止を呼びかけたりもしました。



ビブリオバトル

5年生以上で校内ビブリオバトル大会が行われました。ビブリオバトルとは、自分が薦める本の魅力を、決められた時間内で紹介し合うことを競うものです。本市では、全小中学校で代表児童を選出し、大会を開催しています。その予選として、校内での代表選考大会が実施されました。

本の魅力を伝えるためには、文章力はもちろん、表情や身振り手振り、声の抑揚など、様々な表現力が必要です。子どもたちは、緊張しながらも発表の3分間と質疑応答の2分間にしっかり対応していました。



【緊張の3分間発表】



【本を開いて、魅力を説明】



【しっかりメモして質問】



【校内決勝大会】